



職員人事交流

令和5年度 高岡市⇄砺波市 氷見市⇄南砺市 射水市⇄小矢部市

とやま呉西圏域6市では、お互いに職員を派遣する人事交流を行っています。
人事交流中の職員の近況をご紹介します。

派遣先の担当業務と職場の雰囲気



【高岡市 ⇒ 砺波市（農業振興課）】 職種：事務職

- 農地転用などの農業委員会業務をはじめ、農地の貸借に関わる農地中間管理事業や、令和6年度までに策定が必要な地域計画の業務を担当。
- 風通しの良い職場で、課全体で連携する体制が整っており、協力しながら業務にあたっている。

【氷見市 ⇒ 南砺市（南砺で暮らしません課）】 職種：事務職

- 移住フェアへの参加やセミナーの開催等移住イベントの実施、移住者への応援金や住宅取得者への補助金の交付など、市の移住定住に関する業務を担当。
- 職員同士が協力する業務が多く、情報共有が必要不可欠であり、課内は常に会話が交わされ、活気に満ちている。



【射水市 ⇒ 小矢部市（観光課）】 職種：事務職

- 施設管理（津沢あんどんふれあい会館）、県定公園の施設整備、祭り開催支援等を担当。
- 職員同士の会話も多く、活気があり、相談しやすい環境。

【南砺市 ⇒ 氷見市（農林畜産課）】 職種：事務職

- 市民農園運営、棚田オーナー事業、畜産農家への支援（補助金交付）、田園空間博物館管理、環境保全型農業（補助金交付）など主に農業振興や畜産振興などに関することを担当。
- 毎日の朝礼で課内全員のスケジュールを共有しており、連携

が取りやすい。市の大きなイベントも全員で協力して行っていて、とても風通しの良い職場。夜の会合や早朝からの出勤が必要な場合など、柔軟な出退勤ができる時差出勤を取り入れているところがとても良い。



【砺波市⇒高岡市（観光交流課）】 職種：事務職

- 主に高岡市観光PRの出向宣伝や講座の開催、コンベンション及び団体旅行の誘致促進に関する業務を担当。
- 職員同士の会話も多く、和気あいあいとしており、風通しのよい職場である。

【小矢部市 ⇒ 射水市（生涯学習・スポーツ課）】

職種：事務職

- 第2次射水市スポーツ推進計画の策定、射水市フットボールセンター関係、スポーツ合宿の誘致、大会等の後援名義許可、各種補助金に係る業務などを担当。
- 普段から明るい雰囲気、些細なことでも相談しやすい環境が整っている。「HELP」という繁忙期に他課から職員を派遣する制度が整っており、職員が協力しあう土壌ができている。

【小矢部市 ⇒ 射水市（生涯学習・スポーツ課）】



他市で仕事をしてみて気づいたこと・感想（抜粋）

- 文書処理やデータの管理方法などが異なり、慣れるのに苦労した。
- 他市のまちづくりや戦略について直に触れる機会を得られ、大変有意義であった。
- R6.1.1地震で派遣先が被災したが、元旦から職員一人一人が我先にと前線に立って災害対応を行っている姿が印象的だった。防災訓練などが生きてると感じ、日頃から防災意識を持つことの重要性を痛感した。
- 新たな財源の確保策やPFI事業の推進など、参考となる事業がたくさんあり、派遣元で提案できたらよい。
- 「地域色・地域性」は、言葉として理解していても、経験として感じることはあまりなかったが、今回派遣先で勤務することで、派遣元と派遣先の違い、派遣先の市内でも地域ごとの違いについての視点を得たことは大変貴重な経験となった。
- 仕事の目標をしっかりと理解し、目標を達成するため考えて仕事をする方が多いと感じた。職員一人一人が市をより良くしていきたいという気持ちが伝わり、この環境で仕事できたことは非常に良い刺激になった。